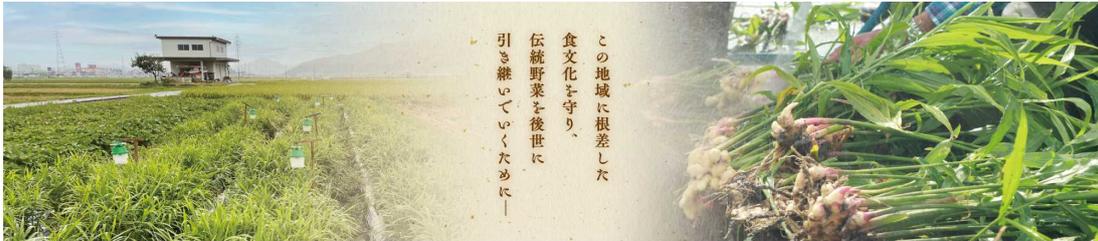


令和5年(2023年)4月7日
総合政策部 地域創生推進課

開催中止

※4月8日(土)9時00分から予定していた朝国産種しょうがによる朝国しょうがの植え付けは雨天のため中止いたします。次回開催時は改めてお知らせいたします。



この地域に根差した食文化を守り、伝統野菜を後世に引き継いでいくために――



朝国しょうがが特有の清潔感のある香りと爽やかな辛みは、地元漬物やカレーのアクセントとして、甘酢の酸味と果糖、甘みの味付けと相性抜群。朝国しょうがの特徴である小ぶりて可愛らしいしょうがの形や自然な色合いをできるだけ生かすように、ひとつひとつ丁寧に仕上げました。

マヨネーズ得意の味と相性抜群

朝国産種しょうがは、野洲川の氾濫してきた砂質の土壌がしょうが栽培に適していました。朝国しょうがは、土壌で種しょうがの上に新しい生姜が育ち、緑の葉菜の下に小ぶりはんり薄桃色のみずみずしい生姜になります。

朝国の土壌を活かした栽培



「朝国しょうが」は、一般市場に多く出回っている「大しょうが」ではなく、葉の根本が淡いピンク色で繊維質が少なくびりっとした辛さが特徴の小しょうがと言われる品種です。病気になるやすく、水の管理など栽培がとても難しいことや、希少価値があるためタネの値段も高いことから、全国的にも「小しょうが」の生産地は限られています。

希少性の高い「小しょうが」



おいしいお召し上がり方
朝国しょうがの食感を楽しむために、厚さ2ミリ程度で斜め切りにしてお召し上がりください。調味液に漬けて食べると、しょうがの相性がよく爽やかな辛味を感じていただけます。



朝国農産生産組合がプロジェクト有志メンバー

栽培が難しいと言われている朝国しょうが。水分量の調整や虫対策、雑草処理など日々の管理を徹底し、栽培に取り組みました。その甲斐あって、葉や茎が大きく育々と育った朝国しょうがを取戻すことができた。大正時代の病害被害によって途絶えてしまった種しょうがの復活も目指し、後世に代々引き継いでいく思いへとつながっていくことを期待します。

復刻に向けて



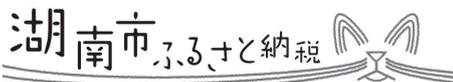
■問い合わせ

担当課名: 地域創生推進課

担当者名: 松下

(直通)0748-71-2316 17時15分以降は、0748-72-1290

(FAX)0748-72-2000



〒520-3288 滋賀県湖南省中央一丁目1番地

湖南省役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2314 FAX 0748-72-1467